

市民活動総合情報誌

ご自由にお取りください

eyes

あいず

2022.9

Vol.21



特集

政令指定都市移行10年

熊本市市民活動支援センター・あいぽーと

もくじ Contents

特集

政令指定都市移行10年P2

熊本市を知ろう！

新しくなったあいぽーと

Voice～高校生の声～「熊本市への思い」

クローズアップ人P1

あいぽーとボランティアレポートP6

くまもと・わくわく基金レポート

くまもと・わくわく基金「その後の話」P8

くまもと・わくわく基金のしくみ P10

くまもと・わくわく基金寄附者紹介 P11

令和4年度 助成事業の紹介 P12

アクティブNPO P14

Editors Note P16

あいず川柳 P17

表紙について

あいぽーと事業「あいぽーとボランティアDAY」において市民団体の活動（写真洗浄）に触れているコマ。知らなかった活動を知ること、ボランティア活動の幅がひろがり、活動の仲間が増えます。ボランティアに関心のある方は、一度あいぽーとのイベントに参加してみませんか。



クローズアップ

大学生になり、何か社会貢献したいと思い、地域でのボランティア活動や、災害支援団体の「あらいぐま熊本」など様々な活動に参加しています。



浪崎 充洋さん(21)

熊本学園大学 経済学部 経済学科 3年
(取材当時)

——ボランティアを始めたきっかけは

令和2年7月、人吉、球磨地方の豪雨災害が、ボランティアを始めるきっかけになりました。私の出身地である芦北町は、大きな被害はありませんでしたが、それでも大変困りました。そのような中、地域の方々がボランティアとして協力していただいたおかげで、すぐに復旧し普段の生活を取りもどすことが出来ました。そこでボランティアの重要性と影響力の大きさを強く感じました。私はボランティア活動で役に立ちたいと思い、いろいろなボランティアを探した中で、あらいぐま熊本の写真洗浄の活動に取り組むことにしました。

——ボランティアを通じて自分自身に変化はありますか

ボランティアに参加したことで物事に対する見方が広がったと思います。一方だけだった考えが多くの人と接して活動することで、いろんな話を聴かせていただき貴重な体験をすることが出来ました。これまでは、積極的に活動する方ではありませんでしたが、ボランティアを通して、主に3つのこと「自分の考えを言葉にして話せるようになったこと」「行動力がついたこと」「リーダーシップをとれるようになったこと」などが身につく、成長できたように思います。一番印象に残っているのは、

——後輩たちへのメッセージ

あらいぐま熊本の活動で、洗浄が終わった写真を実際に依頼者の方へ返した時です。それまではただ役に立てればと思い活動していましたが、写真を受け取った依頼者の方はこれまでの思い出が蘇ったと、とても喜ばれ、涙を流す方もいて、感謝の言葉を頂いた時は感動し、このボランティアをしていて良かったと思いました。これまで大学の3年間、ボランティア活動をしてきました。就職を考える時期にありますが、最近では民間企業というよりも、やっぱり公的機関で自分の力を発揮してみたいと思うようになりました。

——ボランティア活動は頭の中では参加したいと思っても、なかなか行動に移せない所があります。その時は、仲のいい友達と気軽に参加してはどうでしょうか。それが一歩踏み出すことになるのです。迷っている人は友達と参加してほしいと思います。社会貢献という何か堅苦しいようにも感じますが、実際にボランティアに参加して感じるのには、人を助けるということだけでなく、いろいろな方との交流を通じて、貴重な体験ができ、自分自身の成長にも大きく繋がってくる部分があるということです。是非ボランティアに参加しているような体験をして頂きたいと思います。

政令指定都市移行10年！ 熊本市を知ろう！

政令指定都市とは、全国の市町村の中でも、市民の皆さんの暮らしや地域のまちづくりに関わる、子育て・教育・都市計画などに関する権限や財源が多く移譲され、自分たちの「まち」のことは自分たちで決定できる「自治」が最も大きく認められた都市のことです。

現在、20の市が政令指定都市となっています。熊本市は、平成24年4月に政令指定都市に移行しました。

● 政令指定都市移行に伴い5区誕生 5区のスローガン ●

ず〜っと住みたい“わがまち北区”

『新たな出会いと未来創造の都会(まち)
〜つながる、中央区。〜』

「金峰望む 華のあるまち西区」

「自然豊かな 笑顔あふれる
未来のまち 東区」

「〜みんなでつなぎ、みがき、ひろげる
〜いきいき暮らしのまち 南区」



(出典：熊本市ホームページ)

市鳥 シジュウカラ



市木 イチョウ



市花 肥後ツバキ



市章



ひらがなのくの字を
図案化したもの。
和を尊び、人の調和
を基本として躍進する熊本市
の姿を円形にし、未来へたく
ましく発展する意味で太い円
形にまとめたものです。

(昭和44年8月1日制定)

政令指定都市移行に伴い、民間が業務委託を受け運営スタート。 「あいぽーと」の機能の幅も拡がりました!



「熊本市市民活動支援センター・あいぽーと」は、熊本市内で活動されているボランティアやNPOなど様々な分野の市民活動をサポートする総合拠点です。活動・交流の場や情報の提供、相談などを行い、これから活動しようと考えている人や、すでに取り組んでいる人を幅広くサポートしております。



相談機能

熊本市が政令指定都市になり、「NPO法人」に関する相談窓口が新たに開設されました。NPO法人の設立から解散までの相談、また認証等の事前相談や書類窓口がスタート。最近は電話ではなく窓口での対応が多くなり、相談しやすい環境を心がけてお手伝いしています。またボランティアに関する相談もこの10年間で急増し、特に高校生の若い世代からの相談が増えています。「あいぽーとに相談すれば、何かにつなげてくれる」と多くの方に利用いただいています。

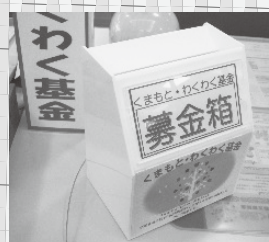


活動支援

熊本市が政令指定都市となったことを記念して創設された「熊本市市民公益活動支援基金」はこの10年間で寄附総額33,518,193円。

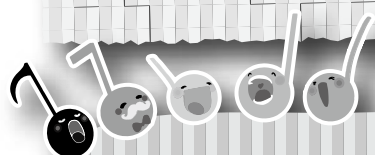
寄附することで市民公益活動を応援したいという方や、自分たちの活動でこれからのまちづくりを担いたいと思っている活動団体などから、基金に関する相談を受け付けています。

市民公益活動を行っている団体へ活動の場を提供しています。さらに、パソコン・印刷機・裁断機・紙折り機など作業の場としても必要な機材を増やし、団体の活動をサポートしています。



情報発信

あいぽーとが定期的に行っている情報誌「あいぽーと通信」や機関紙などを全面的にリニューアルしました。NPO法人に関する情報誌「ぼってん」も創刊。またホームページやSNS (FacebookやYouTube) などを開設、さらにFM791ラジオにおいて、あいぽーと情報やNPO団体の情報を配信しています。あいぽーと内には「情報コーナー」を設け、熊本市内のNPOやボランティアに関する情報や他県の市民活動の情報を掲示・設置し、自由に閲覧できます。



あいぽーとソング作りました

あいぽーと利用登録団体「スマイリー健&アロハ・スターハワイアンズ」の協力で制作しました!



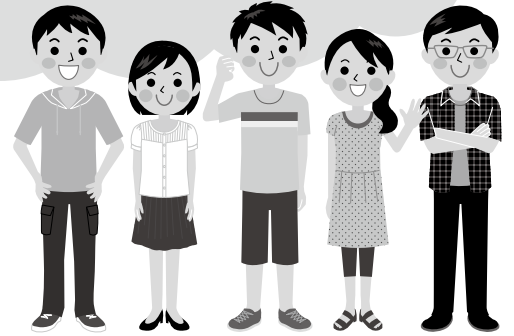
←ここから聴くことができます♪


政令指定都市移行 10 周年

Voice～高校生の声～


「熊本市への想い」

- ① いま楽しいこと、関心のあること
- ② いま、こまっていること
- ③ あなたにとって熊本市とは
- ④ どんな熊本市に住みたい？
- ⑤ 10年後の熊本市はこうなってほしい
- ⑥ 熊本市のために自分ができること・やってみたいこと



- 
- ① サッカーを観ることが好きなので、アクセスの良いサッカー専用スタジアムがあると個人的にも嬉しいし、集客も期待できる。
- ② 家の近くにスーパーマーケットがないので自分の町にできると嬉しい。
- ③ 将来もっと発展が期待できる都市だと思う。良い意味で未完成な場所で、今は建設中の建物が多いと思うから完成した時が楽しみ。
- ④ 多文化共生と異文化理解が深まればもっともっとういと思う。
- ⑤ 子どもから年配の方までが困らず暮らせるように、バリアフリーな環境作りが備わっているといいと思う。
- ⑥ 自分自身が将来熊本市役所の職員を希望しています。自分が職員になって地域の課題解決をすることや、それに繋がる事をしたい。

川崎 翔斗さん (高3)

- 
- ① 熊本駅のアミュプラザや桜町などの商業施設ができ、友達との遊びのバリエーションが増えて楽しい。
- ② 登下校の道に段差が多く、段差ははずみで荷物が落ち、よるけそうになるので危ないし、工事が必要な場所が多い。
- ③ 本当に住みやすい場所。人が温かいし、自然豊かで居心地が良くて、とても自分に合っている。
- ④ 商業施設や公共の場所がたくさんある活気溢れる街や、江津湖などの自然も大切にされる美しい熊本市に住み続けたい。
- ⑤ 国内の人だけでなく、世界の人にも自慢できて、魅力を伝えることが出来るような場所になって欲しいと思う。
- ⑥ まずは自分の住んでいる身近な地域に関心を持ち、自分に出来ることをこなしていき、熊本市の知識や歴史を学んで未来の熊本市に役立てることを考えて行動に繋げていきたい。

鍛田 将人さん (高3)



山本 菜月さん(高2)

- ①最近はアクセサリー作りにはまっています。自分の好きなものを作ることがとても楽しくて、集中して作っている時間は1番リラックスできます！
- ②熊本は美味しい食べ物が多く、美味しそうな食べ物を沢山見つけて食欲が止まらないことです。
- ③生まれてから約17年間ずっと熊本市に住んでいるので、とても安心する場所です。美味しい食べ物や楽しい場所も沢山あり、自慢の場所でもあります。特にトマトが大好きです！
- ④人も動物も安心して暮らせて楽しく、他県の方にも来たい・住みたいと思ってもらえるような魅力的な熊本市に住みたいです。
- ⑤今と変わらず美味しい水が飲める熊本市であってほしいです。そのために一人ひとりが環境への配慮を心掛けられたらいいなと思います。
- ⑥熊本市の街並みをきれいにすること。清掃ボランティアは気軽に取り組める活動ですが実際に自分の手で熊本を綺麗にしたいです。熊本市はキレイな街と言われるように、周りの人にも声をかけていきたいです。



津田 智大さん(高3)

- ①馬のお世話をする事です。熊本市内に触れ合う場所がないため、阿蘇方面に行っています。なのでもっと近場に動物と触れ合える場所があったらいいなと思います。
- ②道が狭いことです。北区から熊本県立熊本西高校に通っているのですが登下校の道がとても狭くて危ないです。雨の日の登下校や遊びに行くときにバスを利用しますが、本数が少く時間が限られるのもっと本数を増やして欲しいです。
- ③自然が豊かな所だと思っています。山も沢山あるし、海も近いし、水もとても綺麗なので僕は熊本が好きです。
- ④東京みたいにみんなが行きたいって思えるような熊本市に住みたいです。
- ⑤学校やショッピングモールなど少し遠いところにあるのもっと近くにあって欲しいです。
- ⑥熊本の水を守るために節水を心がけようと思います。



園武 桃々子さん(高2)

- ①私はここ熊本で関心のある事として、ダンスや歌をがんばっています。
- ②政令指定都市になった熊本市で私が今困っていることは、朝の渋滞です。学校に行く時、バスを利用してはいるのですが、7時の時間帯は大体いつでも渋滞していてギリギリの時間に着くことがあります。その点で、車以外の交通手段がもっと増えるといいなあと思うことがあります。
- ③熊本市は自然もあれば市街地もあり、私たち子どもたちにとって、とても過ごしやすい場所だと感じています。水やトマトなどの農産物は熊本の誇りでもあります。
- ④外国人観光客がたくさん往来する熊本市。
- ⑤熊本市の魅力の世界に発信することで、10年後は今よりもっとグローバルな熊本市になって欲しいと思います。
- ⑥得意な英語を生かし、外国人観光客に熊本に来てよかったと思えるような手助けをしたいです。

あいぽーと ボランティア レポート

市民活動支援センター・あいぽーとでは、ボランティアに関してのお手伝いをしています。ボランティア募集の情報提供やボランティアに関する学びの場を企画しています。今回は初めてのボランティアを応援する「Let's Startボランティア」と市民団体の活動を体験していただく「あいぽーとボランティアDAY特別編」、ボランティアが地域に根づく「ボランティアのススメ」をレポートします。

あいぽーとボランティアDAY(特別編)

今年度は、実際に市民団体の活動を体験できる内容を実施しました！「あらいぐま熊本」(5月、8月)、「小さな一歩の会」(5月)「ぐる〜ん熊本」(6月)の活動を体験。



参加した感想

- 災害支援で、現地に行っただけの支援ではなく他の場所で写真を洗浄する活動で、大切な写真で思い出を残す活動を知り、知らない方にどんどん伝えていきたい。
- 国際協力というと現地まで行かないとボランティアができないと思っていたが、押し花しおり作りのように現地にいなくても身近でできることを知った。
- 自分の作ったスタイが子どもたちに渡ると思うと嬉しい。

ボランティアのススメ

ボランティア活動が楽しく継続的に、また自信をもって活動ができるよう、自分の住んでいる地域で起こりうる課題において即座に対応できるスキルを学ぶ機会づくりを実施。今回、「スマホでネット検索」「発達障がい」について開催。

参加した感想

- 教えることは面倒で大変と思っていましたが、スマホの使い方についてわからない人に対する教え方がわかり、今後は面倒くさがらずに教えてあげたいと思いました。
- 発達障がいを持つ方との接し方、支援の仕方について学び、自分なりに考え、自分にできることを実践していきたいです。



Let's Startボランティア 「傾聴」を学ぼう

ボランティア活動に関心のある学生を対象にボランティア活動のはじめの一歩を踏み出すきっかけをつくる「Let's Startボランティア」。今回は「傾聴」について学び、ボランティア活動にチャレンジしてもらいました。

(入門編) 7/30 (土) 開催

入門編はNPO法人傾聴ネットキーステーション平江愛子様をお招きし「傾聴」の基本姿勢についてお話いただきました。

(実践編) 8/3 (水)、8/18 (木) 実施

いよいよ入門編で学んだことにチャレンジしました。

NPO法人傾聴ネットキーステーションの会員さんのご協力のもと、「傾聴」を実践！



参加した感想

- 傾聴ということ意識するだけで、話し手と心からつながることができました。
- 耳だけではなく目も心も全身全霊で話を聴くことの大事さがわかりました。
- 人とのコミュニケーションは、人間が生きていくうえで絶対に避けられないことであり、また必要なことであり、今回学んだ「傾聴」は人とのコミュニケーションが円滑にいくうえでのスキルだと感じたので日頃から「傾聴」姿勢を意識していきたい。
- 話を聴くとき、「あいつち」「うなづき」で相手に安心して話してもらおう環境をつくりだし、さらに相手のことを丸ごと受け入れることの大切さを実感しました。
- 「傾聴」を意識して人の話を聴くことで改めて考えさせられるものもあったが、それ以上に人の話を聴くということに関心がわきました。
- 初めての人の話を聴くのはとても緊張しましたが「傾聴モード」に切り替え、相手の話を聴きはじめたら不思議と緊張がほぐれ、相手の方もたくさん話をしていただきました。

くわく基金 その話

受けた団体が、その後どのような成
のコーナー。今回取材したのは、登
」と登録No85「NPO 法人くまもと
は助成を受けることによってどのよ
せるのでしょうか。

「傾聴」活動を通して、地域の人々と良い関係を築き、地域の人々、特に高齢者、独居の方々の明るく、楽しい
自立的な生活支援を行う。

傾聴ボランティアくまもと（登録 No.1）

平成23年（2011）9月設立

- ・令和元年度助成事業：「震災仮設住宅の被災者一人ひとりの話に目を傾け、
元気を取り戻すお手伝いをする」
- ・令和2年度助成事業：「熊本地震の被災者支援、公営住宅等を訪問しお話を
傾聴する」

傾聴ボランティアくまもとは、ステップアップ助成を令和元、2年度と連続で受けられています。
結成して11年、代表の赤塚幸代さん、副代表の中村典子さんにお話を聞きました。



副代表 中村 典子さん
代表 赤塚 幸代さん

Q 活動の内容を教えてください。

コロナ禍前は、熊本市社会福祉協議会の
依頼で高齢者施設、ホスピス、個人宅など
に傾聴ボランティア活動をさせていただ
いていました。熊本地震後は被災者支援の
ために避難所を回り、仮設住宅、復興住宅

Q 設立のきっかけは？

初代代表らが鈴木絹英先生の傾聴講座
を聴いて、地域社会が明るく楽しい場にな
るためには「人と人が心を通わせ合う優
い関係を作る」傾聴的な関わりが必要だ
ということ学び、皆さんが傾聴を活用する
ことでこれからの超高齢化社会が心豊か
で、熊本に住んで良かったと思える街づく
りに貢献したいと思って設立しました。

Q 今後の活動予定や展開は？

施設での活動がなかなか再開できませ
んが、今まで築いた関係が途切れないよう
にこちらからお声掛けをしたり、お手紙を
書かせて頂いたりしていますので、コロナ
が収束したらすぐにでも行って活動させ

Q 「くまもと・わくわく基金」との
出会いは？

助成を受けたのは、熊本地震の後、資金
が心細くなった時、あいぼーとの方から声
を掛けていただきました。
で、すぐ受けましよう。書類一枚書く
のも大変でしたね。プレゼンをして採択さ
れたときは、地味で目立たない傾聴活動を
認めていただけて本当にうれしかったです。

Q 助成を受けることで何か影響は
ありましたか？

傾聴活動をするときに自己紹介をする
んですが、「くまもと・わくわく基金を受
けています」というと、会の信頼度が上が
るんです。これは少し驚きでしたね、認め
られて鼻が高いような…。また、プレゼン
をやったり、報告会をやったりすることに
で、自分たちの活動を振り返ったり、他の
団体の活動が勉強になったり、評価や感想
が活動の励みになっています。

傾聴的に関わるということ

ていただきたいと思っています。
また、仮設と復興住宅の残っているところ
は引き続き活動をしていきますし、県内
各地から講座の依頼が来ていますので力
を入れて行きたいです。そしてコロナ禍の
中、個人宅への傾聴や電話傾聴など、なか
なか難しいことなんですが、少し活動の形
を変えることも検討しています。

相手の話を一生懸命聴く、あるいは、熱
心に聴くことができるためには、相手は相
手なりに（聴き手の自分と同じように）、一
生懸命、生きて来たのだらうな、といった
思いや態度で向かい合うことが、不可欠で
す。相手の価値（存在）を認める、しかも、積
極的に、プラスに評価しながら認める、と
いうことが「傾聴」の基本であり、そのよう
に関わることが、傾聴的に関わるというこ
とです。

（日本傾聴ボランティア協会HPより）



くまもと・わ その後

くまもと・わくわく基金の助成を
長・発展を遂げたのかを追跡するこ
録No.1「傾聴ボランティアくまもと
オカリナの会」です。この2団体
うに成長し、今後どういう展開を見

オカリナを中心とした演奏活動を通して音楽の普及に関する事業を行い、多くの人に触れ親しむ機会を提供することで、子どもたちの心の育成や人々に癒しと安らぎを与え、もって明るく潤いのある地域社会の実現に寄与する。

NPO法人くまもとオカリナの会（登録 No.85）

平成27年（2015）10月設立

- ・平成28年度助成事業名：オカリナ普及の為の体験・教育事業
- ・平成29年度助成事業名：熊本地震復興支援「第2回くまもとオカリナッセ」
- ・平成30年度助成事業名：熊本地震復興支援「第3回くまもとオカリナッセ」
- ・令和元年度助成事業名：熊本地震復興支援「第4回くまもとオカリナッセ」

NPO法人くまもとオカリナの会は、平成28年度にスタートアップ助成、平成29、30、令和元年度はステップアップ助成と4年連続で受けられています。理事長の古庄美奈子さんにお話を聞きました。



理事長
古庄 美奈子さん

Q 設立のきっかけは？

2005年、私の周りの音楽仲間たちの力を、何か市民のために役立てることができないかと考えていて、その想いに皆さんが賛同してくれたのが設立のきっかけで、病院や施設などへのボランティア演奏など12人から始めた会です。

Q 活動の内容を教えてください。

年に1回の大きなオカリナフェスティバル「オカリナッセ」。土に穴をあけて焼いただけの簡単な物でも、心を癒すことができるということ、音楽に国境や敷居もないことを子ども達にわかってもらうためのワークショップの展開。高齢者施設や学校、企業への訪問演奏。これが3本柱です。

ね。「コロナ禍にあつては、YouTube配信、会員の音楽でのリレーという形で、ライブ配信もやっています。また、配信で撮ったビデオをDVDやCDにしてお渡ししたりもしています。

Q 「くまもと・わくわく基金」との出会いは？

設立したばかりで助成金を頂くって事をあまり理解していなかったのですが、いろいろ調べると「くまもと・わくわく基金」という助成金があって、これを活用させて頂けたらと思って申請しました。助成金なので、こちらとしても身が引き締まるというか、ちゃんとした活動にしていかなきゃって思いました。

Q 4年連続で助成を受けられました。影響はありましたか？

自分たちの活動を知ってもらおうというメリットは大きかったです。また、最初の年は熊本地震に鼻をくじかれたのですが、地震からの復興のためにも「オカリナッセ」を何とか成功させなきゃいけない時に、ただ助成金があったので、少しでも経済的な負担も軽くできたり、自分たちのやることに集中出来て、自分たちだけではできなかったことが実現できたと思います。

そして何よりも熊本地震からの復興を音楽の力で支援している私たちの活動を、海外や全国の方との交流によって知ってもらい、また、応援いただける機会の資金の一部になったのはありがたかったですね。

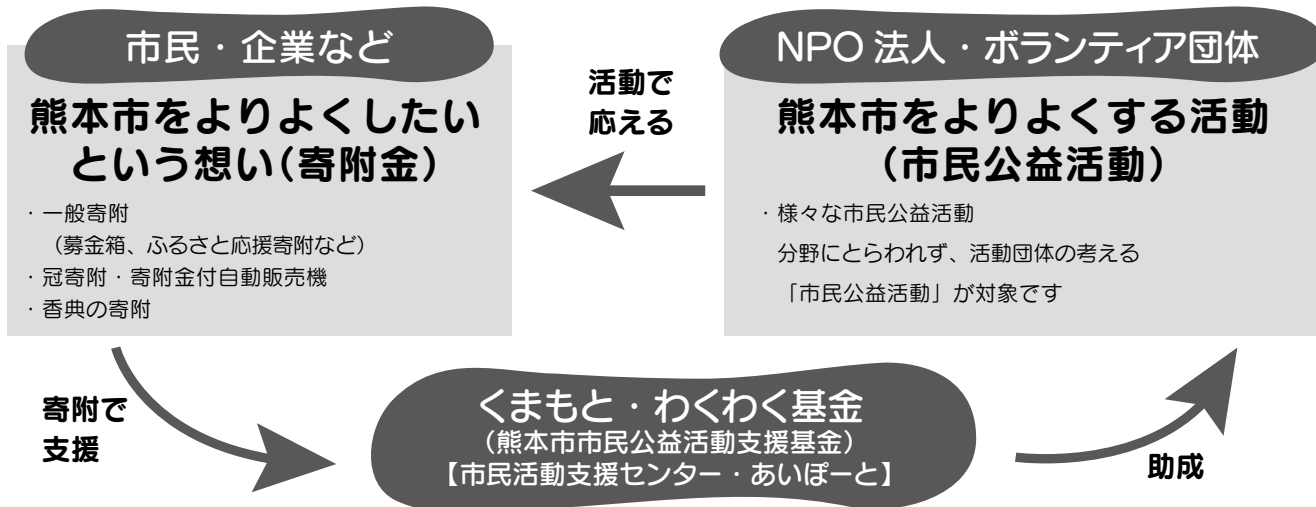
Q 今後の活動予定や展開は？



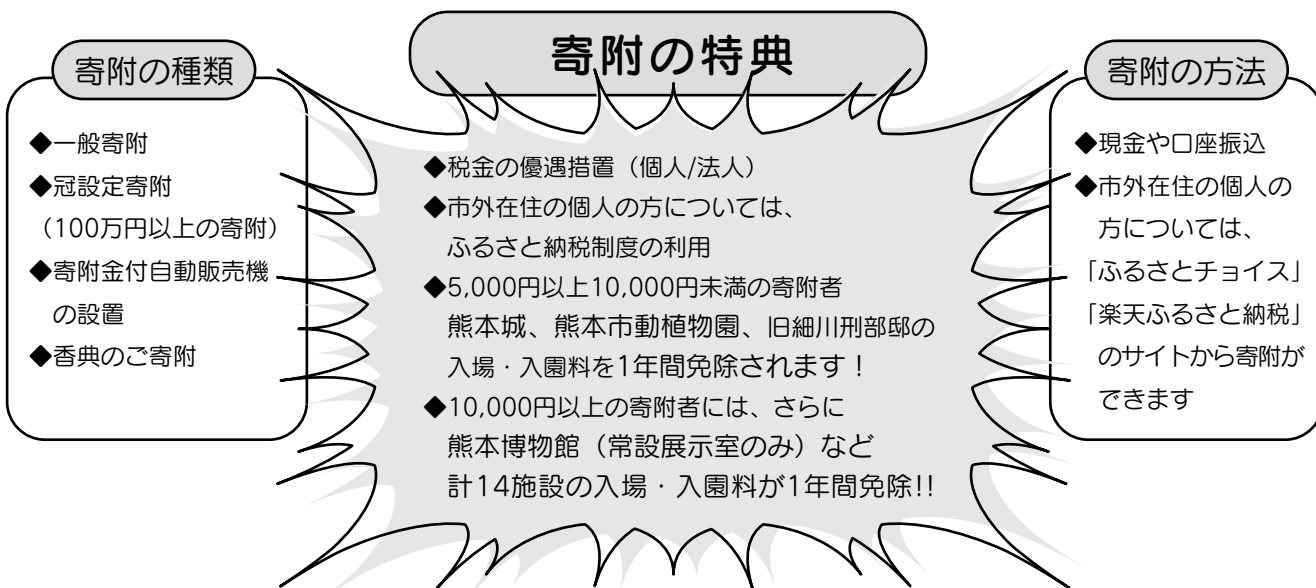
活動がなかなか思い通りに出来ない毎日なんです。演奏家だけの音楽がすべてとは思ってなくて、生活の中にあふれ出てくる、にじみ出てくるものがわずかな潤いとして根付いていけばいいと思っています。そこから音楽に興味を持ったり、人に優しくなったりするようなチカラがオカリナにはあるような気がして、生活の中でお茶碗と同じように並んで、ちょっとしたときに吹いてもらえるように、生活の中の癒やしになるような活動をして行きたいと思っています。

ご依頼があれば出向いていきたいと思っています。世の中のニーズに合わせて、集えなくてもやれることを考えなければいけないとも思っています。また、終活ということも話題になっていて、日々の当たり前の幸せを感じるような音楽をオカリナでCDとして残せないかとも考えています。また、「オカリナッセ」は年に1回、状況に合わせてながら形を変えてでも続けていきたいと思っています。

くまもと・わくわく基金のしくみ



みなさまの寄附で新たな市民活動を支援しませんか



「くまもと・わくわく基金」への寄附がふるさと納税サイトで申し込みできます！

熊本市では、ふるさと納税ポータルサイト「ふるさとチョイス」「楽天ふるさと納税」での寄附受付を行っています。ふるさと納税の一種である「くまもと・わくわく基金」への寄附も申し込みが可能です。

「ふるさとチョイス」



「楽天ふるさと納税」



クレジット決済やマルチペイメントなど、決済方法を選択でき、申し込みから支払いまでの手続きをいつでも簡単に行うことができます。

熊本市では一定額以上の寄附をいただいた方に対して、寄附金額に応じて「感謝の品」を進呈しています。(※熊本市内にお住まいの方は、「城主証」「城主手形」以外の感謝の品はお受け取りいただけません。)



熊本市市民公益活動支援基金 くまもと・わくわく基金



「くまもと・わくわく基金」へのご協力に感謝し、心より御礼申し上げます。

熊本市民の皆さま、法人・団体等の皆さまからのご寄附は、令和4年7月10日現在、33,518,193円となっております。ご協力に厚く御礼申し上げます。
今号では、令和4年1月11日から令和4年7月10日の間にご寄附をいただきました皆さまへ感謝の意を込め、以下にご芳名を掲載させていただきます。皆さまのさらなるご支援とご協力を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

- ★ 株式会社 熊本市リサイクル事業センター 様 3,049円
- ★ あいぼーと募金箱 4,139円

《ご要望によりお名前のみ公開希望の方》

- | | | | |
|-----------|-----------|-----------|-----------|
| ★ 穂積 正彦 様 | ★ 鈴木 里奈 様 | ★ 垣花 真理 様 | ★ 榊原 弘之 様 |
| ★ 橘高 薫子 様 | ★ 柴田 尋 様 | ★ 西野 慶一 様 | ★ 青木 清幸 様 |
| ★ 大久 敬一 様 | ★ 栗山 和巳 様 | ★ 久保 道郎 様 | ★ 菅田 隆 様 |
| ★ 工藤 翔 様 | ★ 佐久間 勉 様 | ★ 駒田 隆子 様 | ★ 榊原 隆二 様 |
| ★ 相澤 秀樹 様 | ★ 野口 正晴 様 | ★ 林 泓錫 様 | ★ 手塚 悠介 様 |
| ★ 岩瀬 浩司 様 | ★ 松下 暁子 様 | ★ 森 賢剛 様 | ★ 石田 愛怜 様 |
| ★ 安倍 朋子 様 | ★ 熱田 勉 様 | ★ 藤原 和由 様 | ★ 原田 誠也 様 |
| ★ 長濃 勝幸 様 | ★ 中間 健太郎様 | ★ 石崎 修一 様 | ★ 下川 哲也 様 |
| ★ 橘高 俊成 様 | ★ 佐々木 研 様 | ★ 深作 悠 様 | ★ 宮腰 悠平 様 |
| ★ 伴野 博之 様 | ★ 田中 武 様 | ★ 加賀見 信広様 | ★ 石井 優衣 様 |
| ★ 小田 貴文 様 | ★ 菅井 孝伸 様 | ★ 宮川 文子 様 | ★ 中内 涼香 様 |
| ★ 笠置 宏 様 | ★ 水野 敬 様 | ★ 齋藤 淳夫 様 | ★ 篠木 あい 様 |
| ★ 武田 律子 様 | ★ 時田 貴幸 様 | ★ 小林 豊実 様 | ★ 肥後 依里 様 |
| ★ 吉倉 健太郎様 | ★ 山本 剛志 様 | ★ 佐藤 伸樹 様 | ★ 石岡 淳一郎様 |
- ★ George Guillaume Dominique Daniel 様
 - ★ NPO法人 スポレク・エイト 様
 - ★ 株式会社 お菓子の香梅 様
 - ★ 株式会社 パースト24 様
 - ★ 有限会社 石翔 様
 - ★ はやた歯科クリニック 様
 - ★ 株式会社 オークス熊本 様
 - ★ 株式会社 熊本シティエフエム 様
 - ★ 熊本新明産業 株式会社 様
 - ★ 有限会社 オー・エス収集センター 様
 - ★ ※掲載を希望されなかった方 53名様

□ 寄附をお考えの方 □

「くまもと・わくわく基金」への寄附は、地域活動推進課窓口へ直接寄附金をお持ちいただく方法と、事前に必要事項を記入した「寄附申出書」を地域活動推進課へ送っていただき、その後返送された「納付書」をもって金融機関にて寄附金をご入金いただく方法があります。他にも熊本市役所庁舎1階に募金箱を設置しております。寄附額に制限はありませんが、2,000円以上ですと、地方公共団体に対する寄附として「ふるさと納税」扱いとなり、税制上の優遇措置を受けることができます。

NPOやボランティア団体等の市民公益活動を寄附というカタチで応援（社会貢献）することができます！その応援（社会貢献）の方法のひとつとして『寄附金付自動販売機』があります！

◆寄附金付自動販売機とは？◆

各事業所や店舗で新規に設置、または既存の自動販売機を『寄附金付自動販売機』として設置し、売上の一部を寄附することができる制度です。市と協定を結んだ飲料水メーカー（提供事業者）が、代行して寄附を納入します。

◆寄附金付自動販売機のメリット◆

- ① 何年にもわたって設置することができるので、無理なく息の長い社会貢献ができる
- ② 自由に寄附額を設定でき、少額から始めることができる

■ お問い合わせ ■

熊本市市民活動支援センター・あいぼーと(ウェルパルクまもと1階) TEL: 096-366-0168
助成や寄附に関するお問い合わせは、お気軽に「あいぼーと」までご連絡ください。



熊本市市民公益活動支援基金 くまもと・わくわく基金

令和4年度 助成決定団体一覧

熊本市市民公益活動支援基金「くまもと・わくわく基金」令和4年度助成事業には12事業のご応募をいただき、11事業への助成が決定しました。

- ・スタートアップ助成事業……3事業
- ・ステップアップ助成事業……8事業

※熊本法人会ファンド…熊本市市民公益活動支援基金「公益社団法人熊本法人会ファンド」助成事業

令和4年4月1日時点

KUMAMOTOまち美化ボランティアの会

熊本法人会ファンド

スタートアップ助成事業

助成事業名 捨てられたビニール傘に、再び、「いのち」を吹き込もう!!!

□□ 事業概要 □□

本事業では、捨てられた傘に命を吹き込んで、世界に一つしか無い自分自身のビニール傘をすることにする。そして、各人各様の世界に一つのビニール傘を集めて、アーケードや参道に展示することで熊本市を彩るイベントを計画している。

□□ 具体的事業 □□

◀「世界に一つのビニール傘」の作成▶ ◀熊本市を彩るイベント▶

□□ 期待される効果 □□

規格が同じものには愛着がわかないが、一工夫して、自分だけのものを作れば、ものに対する愛着が生じる。そのことが、ポイ捨てを止める効果にもつながると考えられる。

□□ 団体概要 □□

詳しくはこちら



NPO法人令和花のチカラ研究所

熊本法人会ファンド

スタートアップ助成事業

助成事業名 「廃棄される花」×「プラスチック・ゴミ」⇒アート(Art)で感謝

□□ 事業概要 □□

捨てられる花やプラスチック・ゴミに、感謝・供養の気持ちでアート作品に蘇らせる芸術活動を、とくに子供たちの参加を募って開催したい。ペットボトルに色付けをして、キャップを貼り付けて、花を活ける花瓶に仕上げてもよし。作品の展示会も計画している。

□□ 具体的事業 □□

◀芸術活動▶ ◀展示会▶

□□ 期待される効果 □□

本事業の◀芸術活動▶に参加することで、物への感謝と「もったいない精神」が体得できる。展示をすることで、展示物を鑑賞した多くの熊本市民にも、おなじく、感謝と精神が、ここらに生まれると思われる。

□□ 団体概要 □□

詳しくはこちら



NPO法人坪井川遊水地の会

スタートアップ助成事業

助成事業名 防災・減災の住民啓蒙に関する勉強会

□□ 事業概要 □□

定款で示された法人の4つの事業のうち、②の防災・減災の住民啓蒙に関する事業について、専門家の講師を招き、学校の学童に対して最近の課題や問題点について話し合い、勉強する機会を提供する。

□□ 具体的事業 □□

防災・減災の住民啓蒙に関する勉強会

□□ 期待される効果 □□

当事業を通じて地域とNPO団体の連携を図ることにより、その後の協働でまちづくりを行うためのネットワークづくりとなる。

□□ 団体概要 □□

詳しくはこちら



NPO法人しらさぎ

熊本法人会ファンド

ステップアップ助成事業

助成事業名 熊本城石垣・清掃ボランティア活動

□□ 事業概要 □□

一般参加者は高所作業の助勢、石垣上部から掃き落された草木、藁の集積や地上から届く箇所の除草を行う。併せて場内通路及び広場の清掃を計画。この清掃ボランティア活動を企画、一般市民の皆様へ案内し、開会式では熊本城にまつわる歴史講話により、子供たちを交えた教育も実施する。

□□ 具体的事業 □□

熊本城石垣・清掃ボランティア活動

□□ 期待される効果 □□

本活動の高所作業以外は誰でも参加でき、活動のPRを活発にすることで、更に市民の皆さんに浸透し、協働作業がますます普及することが期待できる。子供たちも参加するこのボランティア活動は、歴史遺産熊本城の夏の風物詩として引き継がれるものと期待する。

□□ 団体概要 □□

詳しくはこちら



くまもと琵琶楽普及会

熊本法人会ファンド

ステップアップ助成事業

助成事業名 伝統文化の継承のために ～琵琶楽の魅力伝える～

□□ 事業概要 □□

筑前琵琶のしらべを舞台で鑑賞する機会をつくり、琵琶の話や演奏体験、平家物語等の演奏等のワークショップや後継者育成演奏会を開催、琵琶楽の魅力や日本の伝統文化の良さ、大切さを理解してもらい、後世へ継承するための機運を醸成していく。また、高齢者の皆様へ心の安らぎや楽しさ、明日への元気づけとなるよう琵琶の音色を届ける。

□□ 具体的事業 □□

「熊本地震復興祈念 筑前琵琶のしらべ」[ワークショップ 琵琶楽に親しむ]「会員による琵琶楽演奏会」[ボランティア演奏活動]

□□ 期待される効果 □□

琵琶曲の演奏を通じ、広く伝統文化の良さや大切さを伝え、後継者を育成していくことは、伝統文化の継承のために重要で効果が期待される。熊本地震を振り返り、更なる復興・復旧に向けての機運を醸成し、また、ボランティア演奏活動を通じ高齢者への社会貢献に資する公益性のある事業と思われる。

□□ 団体概要 □□

詳しくはこちら



くまもと邦楽会館

熊本法人会ファンド

ステップアップ助成事業

助成事業名 子ども邦楽体験ワークショップ

□□ 事業概要 □□

子ども邦楽体験ワークショップ

□□ 具体的事業 □□

くまもと邦楽会館は、いつでも気軽に和楽器体験ができる。『子ども邦楽体験教室』で筆の基礎とアンサンブルを学ぶプログラム、夏季開催の『伝統芸能ワークショップ』では尺八、三味線、太鼓、鳴物、日本舞踊などが体験できる。

□□ 期待される効果 □□

子ども邦楽体験教室◀筆の基礎技術とアンサンブルを学ぶプログラム▶

伝統芸能ワークショップ◀和楽器および日本舞踊の体験プログラム▶

□□ 団体概要 □□

詳しくはこちら



NPO法人せいしとらんし熊本

ステップアップ助成事業

助成事業名 親子で性教育を学び、子どもを性犯罪から守ろう! (性被害予防啓発事業)

□□ 事業概要 □□

幼児や小学校児童の保護者に対し、早期に行う性教育の大切さを理解してもらうことを目的としたオンライン講座を行う。さらに家庭性教育のモデル教材を制作し配信することで、各家庭でスムーズに実践することができるようサポートする。

□□ 具体的事業 □□

保護者対象オンラインセミナー、子ども向けオンライン講座

□□ 期待される効果 □□

保護者が家庭における性教育の重要性を知り実践することで、子どもたちが自身や他人の身体の大切さを認知するきっかけとなり、思春期における性教育へとスムーズにつなぐこともできる。保護者一人ひとりの性犯罪予防の意識を高め、わが子だけでなく周囲の子どもの守ることができる。

□□ 団体概要 □□

詳しくはこちら



NPO法人ディスカバリーくまもと

熊本法人会ファンド

ステップアップ助成事業

助成事業名 熊本の誇る水前寺成趣園の細川文化と肥後六花を英語でガイドするための子ども講座

□ □ 事業概要 □ □
小・中学生及び保護者を対象に「子ども英語でボランティアガイド養成講座」を6回実施する。水前寺成趣園出水神社や水前寺活性化プロジェクトチームとの連携を深める中から、細川文化と肥後六花の魅力を見直し、自主的に発信できるようにサポートする。
□ □ 具体的事業 □ □
熊本の誇る水前寺成趣園の細川文化と肥後六花を英語でガイドするための子ども講座
□ □ 期待される効果 □ □
当事業を通して、築庭350年を経過した大名庭園水前寺成趣園の細川文化と肥後六花の魅力を見直し、発信することにより、地域との連携を深め、熊本市の観光復興に貢献できるだけでなく、細川文化と肥後六花の継承活動へとつなぐことができる。

□ □ 団体概要 □ □
詳しくはこちら



エコ村伝承館

熊本法人会ファンド

ステップアップ助成事業

助成事業名 体験型環境学習活動の熊本市内への更なる展開

□ □ 事業概要 □ □
熊本県内での活動をしている中で、熊本市内でのイベント開催をより広く展開し、多くの方々に『美しい地球を守る』為に何が出来るかを竹などの材料を使って、竹トンボや水鉄砲などを作る「伝承遊びのものづくり」を楽しみながら、環境学習活動を展開する。
□ □ 具体的事業 □ □
「依頼イベントへの参加 目標年間24回」「エコ村伝承館会員への指導者教育」
□ □ 期待される効果 □ □
主に幼稚園児・小学生を対象に、自然材料や廃棄物を材料としてのもの作りを体得することで、自然とのふれあい、調和と環境を楽しみながら学び、将来環境保全に向けて取り組む子供たちを育てる大きな効果があり、親子、お年寄りとのふれあいの機会も増える。

□ □ 団体概要 □ □
詳しくはこちら



NPO法人身近な犯罪被害者を支援する会

ステップアップ助成事業

助成事業名 犯罪被害者等への理解を深める為の周知対策及び相談支援員の人材養成事業

□ □ 事業概要 □ □
市民が犯罪被害者等の状況を知り、普通の生活ができるよう寄り添い、見守り、支援の輪が広がることを促進する為、講話と意見交換会を行う。また、相談窓口の充実を図り、一人でも多くの方が専門知識を修得し支援活動に携わって周囲、友人、知人等へ関心を深めていくため、人材養成講座を行う。
□ □ 具体的事業 □ □
「講話と意見交換会」「人材養成講座」
□ □ 期待される効果 □ □
犯罪被害者等への理解が深まり支援の輪が広がり、犯罪抑止に寄与し、安全安心のまちづくりに繋がる。

□ □ 団体概要 □ □
詳しくはこちら



子育てネットワーク「縁側moyai」

ステップアップ助成事業

助成事業名 ひとりで抱え込まず、みんなでいっしょに子育て

□ □ 事業概要 □ □
今年度は助成金を毎月のサークル活動に係る講師料やオンライン開催に係る会議用アプリケーションのZoom使用料、ボランティアの方への人件費、サークル活動に係る材料費、広告費にあて、より一層サークル活動を充実させていくとともに、まだ、縁側 moyai とつながることのできていない子育て世帯へのアピールを行っている。
□ □ 具体的事業 □ □
「一般子育て世帯向け（非会員向け）イベント」「産前産後支援活動」「会員向けイベント」
□ □ 期待される効果 □ □
子育てママ同士が互いに支え合う「共助」システムを目指しており、参加者側の会員が、時には講師やボランティアスタッフ、情報提供者となる。自分の持つスキルや情報を他の子育てママのために活かすことで、やり甲斐や充実感、達成感の創出につながっている。

□ □ 団体概要 □ □
詳しくはこちら



【令和4年度の助成事業実施状況】

まだまだ参加できる事業も実施されます。興味のある方はドシドシ参加して下さい。
新型コロナウイルス感染症などの影響で中止や変更となる可能性がありますので、事前に主催団体・お問い合わせ先までご確認ください。

団体名	日時	場所	内容
KUMAMOTO まち美化ボランティアの会 090-6155-9118 (新田)	・9/10 (土)、9/11 (日)	※作成は終了しました。 ・展示イベント：9/10水前寺参道・9/11上通アーケード	・捨てられたビニール傘に再び「いのち」を吹き込もう!!! (作成とイベント) ※詳細は団体にお問合せ下さい。
NPO法人 令和花の子カラ研究所 090-6155-9118 (新田)	・11/3 (木)、11/5 (土)	※作成は終了しました。 ・展示会：パレア会議室3	・捨てられる花やプラスチックゴミをアート作品に蘇らせて展示する。 ※詳細は団体にお問合せ下さい。
NPO法人 坪井川遊水地の会 090-2710-6004 (加来)	・5月～令和5年2月 期間中4回開催。	・坪井川遊水地周辺4小学校の講堂あるいは、坪井川遊水地管理事務所	・防災・減災の住民啓蒙に関する勉強会。専門技術士、樹木医の話。 ※詳細は団体にお問合せ下さい。
NPO法人 しらさぎ 080-6459-5518 (山下)	・6月～9月頃実施予定。	・熊本城内 (調整後決定)	・熊本城石垣清掃ボランティア活動 ・開会式では熊本城歴史講話あり。 ※詳細は団体にお問合せ下さい。
くまもと琵琶楽普及会 070-2242-4420 (小島)	・筑前琵琶のしらべ ・ワークショップ10/10 (月) 11時 ・演奏会：10/22 (土) 14時 ・年間60回訪問予定	・5/21 (土) に実施されました。 ・あいぼーと会議室 (毎月1回) ・パレア10階和室 ・介護老人保健福祉施設等	・琵琶楽に親しむワークショップ、演奏会、施設等でのボランティア演奏。 ※詳細は団体にお問合せ下さい。
くまもと邦楽会館 090-4475-2352 (藤川)	・体験教室：4月～3月まで3回 (土) ・ワークショップ 8/18 (木) 13時半～	・くまもと邦楽会館 ※ワークショップは終了。 ・県立劇場音楽リハーサル室	・子ども邦楽体験教室 (年間) ・伝統芸能ワークショップ ※詳細は団体にお問合せ下さい。
NPO法人 せいしとらんし熊本 080-2785-3565 (代表)	【動画公開期間】 ・7/20 (水) ～9/30 (金) ・7/20 (水) ～10/31 (月)	【申込制】 ・オンラインセミナー動画公開 ・オンライン講座動画公開	・性教育保護者対象オンラインセミナー ・子供向けオンライン講座 ※詳細は団体にお問合せ下さい。
NPO法人 ディスカバリーくまもと 090-8836-6452 (坂本)	・7月から8月 ※事業終了	・水前寺成趣園 ・天理教熊本教務支庁 ※英語の修了証書授与。	・次世代観光人材育成「子ども英語でボランティアガイド養成講座」 ※詳細は団体にお問合せ下さい。
エコ村伝承館 080-2776-0879 (西村)	・年間で熊本市内24回 「伝承遊びのものづくり」 ・会員研修会は年2回	・放課後学級、学童保育、幼稚園、PTA活動、公民館、企業、公共施設など	・体験型環境学習活動の熊本市内への更なる展開 ※詳細は団体にお問合せ下さい。
NPO法人身近な犯罪被害者を支援する会 096-341-8222 (水口)	・講話等：4月～11月の間 10箇所実施 ・講座：6回開催予定	・講話等：市内各校区公民館 ・人材養成講座：あいぼーと 又は市内公民館	・犯罪被害者等への理解を深める為の講話と意見交換会、人材養成講座。 ※詳細は団体にお問合せ下さい。
子育てネットワーク 「縁側moyai」 engawamoyai@gmail.com	・毎月2～3回程度実施	・活動拠点「みんなの縁側」(南区近見) ・はあもにい、あいぼーと他	・ひとりで抱え込まず、みんなでいっしょに子育て ※詳細は団体にお問合せ下さい。

アクティヴNPO

日本全国でくり返される、子どもの虐待死事件。その状況に心を痛み、さまざまな問題や悩みを抱える家庭の支援を行うことで、理不尽な子どもの虐待死をなくしていこうと活動されている認定NPO法人 ポピンズくまもと。今回は、理事長の内田良介さんに話を伺いました。



支援者と市民が手をつなぎ、
子どもにやさしい
まちづくりをめざします。

児相職員としての20年の中で 感じたこと

私は福岡県の児童相談所に20年間勤めました。その当時から、「子どもの問題を解決するには、家族間の調整が必要」と感じ、家族全体を当事者として解決法を探る「家族療法」を主導してきました。それでも子どもの虐待死などの悲惨な事件が相次いで発生する中、人手不足の問題や行政対応の難しさを感じずにはいられませんでした。

定年退職後、故郷の熊本に戻りスクールカウンセラーなどを務めていましたが、ある児童虐待死の事件をきっかけに、自分の経験を活かして、行政や家族の支援を行っていくNPO法人の設立を決意し、その思いに賛同していただいた人たちと一緒に立ち上げたのが、NPO法人ポピンズ

くまもとです。法人名の由来はディズニー映画「メリーポピンズ」から。不思議な家政婦ポピンズのように、おせっかいだけど素敵な支援ができたら・・・との思いから名付けたものです。

児童家庭支援センターの運営

ポピンズくまもとでは、複雑化する子どもの家庭問題について、高い専門性を持ちながら、行政の子ども家庭支援をバックアップする役目として、民間による「児童家庭支援センター」の設置を、設立当初から提唱してきました。

現在、熊本県内には8か所の児童家庭支援センターが設置されています。令和3年10月より、その中の「宇城・上益城」地域を熊本県より受託し、「児童家庭支援センター・ぽびん

ず」を運営しています。

児童家庭支援センター開設以降、さまざまな相談が寄せられています。相談の多くは「不登校」「引きこもり」です。先日は成人男性の方の引きこもりの相談が、そのお母さまからありました。私たちは「家族療法」という観点から、子どもの相談以外にも受け付けています。また、家庭問題に関しては、一度の相談で解決することはほとんどありません。根気よく相談を繰り返して、解決へ導いていく。そんなきめ細かな対応ができることも、我々の強みだと思っています。ポピンズに相談すればどこ



にでもつなげてくれる」そんなワンストップサービスを目指しています。

また、8つの地域それぞれの児童家庭支援センターを運営する団体とは、毎月オンラインによる情報交換と共有を行って、連携を深めるようにしています。

活動の3つの柱

ポピンズくまもとは、「相談」事業の他、「支援者支援」「地域支援」の3つを柱とした事業活動を行っています。

「支援者支援」に関しては、我々と同様に家族支援に携わる方々への支援として、講演会や勉強会などを定期的に開催しています。また、各地に存在するさまざまな機関・活動団体との連携を行うことで、更なる家族支援の方法の広がりも見えてくるものと考えています。

「地域支援」としては、熊本市西区において地域食堂「ぼびカフェ」を、地域の方々の支援などを受けながら運営しています。また、お弁当の配送などを不定期ですが行っています。

認定NPO法人の取得

令和4年2月25日、認定NPO法人を取得させていただきました。設立後2年半にも満たない法人で、まだまだ時期尚早だとも思ったのですが、設立当初から本当に多くの方々や企業からの支援を頂いており、その支援に応えていきたい、また、この支援の輪をさらに大きく広げたいことが、児童虐待をなくすための大きな一歩となると考え、認定NPO法人の取得となりました。

この大きな社会問題を少しでも解決の方向へ持つていくために、そして小さな命を救うためには、まだまだ多くのみなさんの支えが必要です。



認定NPO法人とは

NPO法人のうち、その運営組織及び事業活動が適正であり、公益の増進に資するもので、一定の基準に適合したものととして所轄庁の認定を受けたNPO法人です。認定NPO法人は様々な税制の優遇を受けることができ、より信頼できるNPO法人として、様々な方々からの支援を受けながら、今後の団体及び市民公益活動の発展が期待されます。

取材後記

大粒の雨の中、指定された住所を訪ねると、そこは宇城の仮設住宅の一角でした。決して広くはありませんが、静かな環境で落ち着いて相談ができる空間だと感じました。分刻みの忙しいスケジュールの中、様々な団体や多くの人たちがサポーターとなって繋がること

で、見守りの目を増やしていきたいという想いを内田理事長に熱く語っていただけました。自分も見守りの目とされるよう、周りに関心と愛情をもって、助けを必要としている人の一助になりたいと思いました。



編集ノート
Editors Note

あいぽーとスタッフに「あなたにとっての“あいぽーと”」を聞いてみました

スタッフの
つぶやき

皆様方には、日頃から「熊本市市民活動支援センター・あいぽーと」をご利用いただき、心から感謝申し上げます。株式会社熊本シティエフエムが業務を委託し、7年目を迎えています。今後とも、「皆様に愛される あいぽーと」を目指してスタッフ一同努めてまいりますので、ご指導、ご支援賜りますようお願い申し上げます。

勤務3年目 「みんなでつくろう あいぽーと」を motto に日々頑張っています！ただ、人見知りな性格ですので、皆様方からのお声掛けを心から待っています。これからも一緒に「あいぽーと」を楽しみたい場所にしていきましょう。(センター長 清田光治)



困っている人を見たら、ほっとけな〜い！！私の体の中にある「心臓」って心の蔵(くら)だと思ってます。嬉しい、悲しい、淋しい、楽しいなど、みんなの「蔵」にもたくさん心の財(宝)を持っているよね。ジャンボくじよりもっとビッグな思いやりの優しいキンピカの心がたくさん集まるあいぽーとで仕事ができ私の人生大当たり!! 幾つになっても自分磨きにキャリーオーバー中の私です。(土井和子)



あいぽーとに勤務するようになって、はや4年。半分はコロナに振り回された日々でした。そんな中でも、さまざまな活動をされている団体や個人ボランティアの方々がたくさん触れ合うことができたのは、大きな宝物になっています。ここに来たらいろんな出逢いがあり、いろんな発見がある。あいぽーとってそんなトコロなんです。(吉村俊久)



流れながれてたり着いた「あいぽーと」。ボランティアの「ボ」の字も知りませんでした。今でも、市民活動に取り組む皆さんのパワーにノックアウトされるような毎日ですが、そんな皆さんのお手伝いできて、こんな自分も元気をもらえるのが「あいぽーと」ですね。新型コロナウイルスに負けずにパワーアップしていきましょい!! (竹田逸夫)



市民の皆さんのボランティア活動や公益活動のお手伝いをさせて頂いています。楽しく活動している皆さんの笑顔を見ると、元気や、やる気が出てきます。よりよくあいぽーとを利用して頂くように、日々努力を重ね皆様と共に成長していきたいと思ひます。(浦田憲治)



あいぽーとは、多くの公益活動の仕事を通して市民の皆さんと共に考え、共に学び、共に成長して豊かで住み良い熊本市を築いていく場所であると考えています。これからも日々の努力を忘れず自分なりに頑張っていきたいと思ひます。どうぞ宜しくお願いいたします。(福岡伸也)



あいぽーとに来て「ホッとする」「元気になった」といわれる「あいぽーと」になるように心がけています。市民活動を通して多世代の交流の場としていつも活気のある「あいぽーと」。「あいぽーと」は熊本のボランティアパワースポットです。(白石直子)



2023年3月までの
あいぽーと事業スケジュール

	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ボランティア・場の提供相談	随時相談受付						
あいぽーとボランティアDAY	毎月 5、15、25日開催 ※						
ボランティア講習会	◆防災セミナー 9/18(日) 10:00~ ◆ボランティアのスズメ 9/25(日) 13:30~ 「認知症」		◆あいぽーと Festival 11/20(日) 10:00~15:00 ◆ボランティアのスズメ 11/27(日) 13:30~ 「傾聴」	◆あいぽーと大掃除 12/27(火) 10:00~	◆普通救命講習会 1/19(木) 13:30~ ◆ボランティアのスズメ 1/29(日) 13:30~ 「文字で伝える」		◆ボランティアのスズメ 3/25(土) 13:30~ 「依存症」
Let's goボランティア	隔月実施						
あいぽーと折々ボランティア	9/30(金) 9:30~	10/31(月) 9:30~	11/30(水) 9:30~	12/26(月) 9:30~	1/31(火) 9:30~	2/28(火) 9:30~	3/30(木) 9:30~
あいぽーと通信の発行	毎月1日発行						
ホームページ、情報発信	随時更新						
情報誌eyesの発行							No.22発行
NPO法人に関する相談	随時相談受付						
NPO法人設立個別相談会 毎月第2.4金曜日実施	9/9(金)、 9/23(金)	10/14(金)、 10/28(金)	11/11(金)、 11/25(金)	12/9(金)、 12/23(金)	1/13(金)、 1/27(金)	2/10(金)、 2/24(金)	3/10(金)、 3/24(金)
NPO法人設立説明会			(基礎編) 11/6(日)10:00~ (書類依作成) 11/12(土)13:30~			(基礎編) 2/5(日) 10:00~ (書類依作成) 2/18(土) 13:30~	
NPO労務専門相談	9/21(水)	10/19(水)	11/16(水)	12/21(水)	1/18(水)	2/15(水)	3/15(水)
NPO会計・税務専門相談	9/20(火)	10/18(火)	11/15(火)	12/20(火)	1/17(火)	2/21(火)	3/21(火)
NPO資金づくり&運営専門相談	9/27(火)0	10/25(火)	11/22(火)	12/27(火)	1/24(火)	2/28(火)	3/28(火)
NPO法人セミナー関係	◆役員研修会 9/26(月)、 27(火)	◆インボイス説明会 10/27(木) PM			◆はじめの一步 1/16(月) 13:30~	◆事業報告書書き 方セミナー 2/13(月) 13:30~	◆提出書類の書き 方セミナー 3/6(月) 13:30~
NPO情報誌「ばってん」発行		Vol.6発行					Vol.7発行
わくわくもと基金 基金運営		令和5年度事業助成 説明会	令和5年度助成事業 受付スタート	縁-up!くまもと 2022		令和5年度助成事業 申請団体公開プレ ゼンテーション	
基金に関する相談	随時相談受付						

※内容が変更なる場合もございます。
※新型コロナウイルス感染対策のため中止または延期になる場合があります
※詳細については、あいぽーと通信又はホームページに掲載します。

あいぼー川柳「ボランティアティア」



あいぼーと賞

困り顔 一声かけて 笑顔かな

(東区 エリちゃん)



参加して 人との出会い 財産に

(東区 直進)

あいさつは 人と人をつなぐボラ

(東区 仕事一筋)

差し伸べた 手握る笑顔に 支えられ

(県外 スマイルうさ子)

あいぼーと ボランティアへの 道しるべ

(南区 野球大好き豆柴)

ボランティア 俺にも出来る こつがある

(北区 参加希望者)

ありがとう その一言で 頑張れる

(北区 ボラ子)

我がために 他人のためにも ボランティア

(南区 奥村幸博)

今世にやん じつとしとる 時でなか

(北区 社会貢献考慮中)

せにやいかん いつかは世話に なるだけん

(北区 元気老人)

インフォメーション information

ボランティア

ボランティア活動を始めたい、ボランティアを募集したい等の様々な相談を受け付けています。また「よかよかボランティア」登録、団体でのボランティア登録を受け付けており、登録された方には定期的にボランティアに関する情報をお届けしております。ボランティア活動に興味のある方はぜひご来館ください。



NPO法人

NPO法人の設立・運営に関する相談や、各種提出書類の相談窓口を開設しています。特に、法人の設立及び定款変更の認証申請書類の作成に関しては、留意していただく事項が多いため、申請書類の作成に関する質問、提出書類の確認をするなどの事前相談を実施しております。また法人の活動状況把握のための訪問や、要望に応じての出前相談会も行っています。



くまもと・わくわく基金 その他助成金

「くまもと・わくわく基金」や、その他助成金に関する相談を受け付けています。「くまもと・わくわく基金」から助成を受けるためには、あらかじめ基金団体登録をしていただく必要があります。申請書や報告書など書類の書き方の説明や、団体の運営相談などを受け付けています。また、その他助成金に関しては、ホームページでの情報掲載や、窓口での説明・紹介等を行っております。

Let's goあいぽーと!

あいぽーとでのイベント情報をFM791のラジオで毎週月曜日朝8時40分より配信しています。「Let's goあいぽーと!」を聴いてあいぽーと情報をGETして遊びに来てください。

放送日/毎週月曜日 8:40~

※ 生放送のため、開始時間が前後する場合がございます。

あいりぽーと

毎月、あいりぽーとスタッフが、熊本市内で活動されている団体を紹介し、FM791のラジオ番組「校区のチカラ」の中で取材報告をしています。

放送日/毎月第2金曜日 14:00~



動画deあいぽーと

NPO向け講座&あいぽーと活用法をYouTubeで公開しています。ボランティア情報を探るとき、書類の作成で悩んだときなど、ぜひ活用してください。今後もどんどんアップしていく予定なのでチャンネル登録もよろしくお祈いします!

チャンネル登録は
コチラ



詳細については、お気軽に下記までお問い合わせください。

〒862-0971 熊本市中央区大江5丁目1-1 ウェルパルクまもと1階
TEL:096-366-0168 FAX:096-366-8830
Mail:aiport_kumamoto_city@joy.ocn.ne.jp



ホームページは
コチラから